

令和2年度 公益社団法人小田原薬剤師会 事業報告

自令和2年4月1日 至令和3年3月31日

小田原薬剤師会は公益社団法人として、適切な医療を地域住民が受けられるようにする為の事業、地域社会の救急医療の確保、薬学等の進歩発展、健康で安全な生活環境の推進の4項目を重点事業とし、これまで以上に地域住民への期待に応えられるように健康増進や保健衛生、福祉、医療の向上に貢献し事業を行ってきた。令和2年度については、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言等の情勢変化により、いくつかの研修会、講演会、健康フェスティバル等のイベントは止むを得ず中止する措置となった。

しかし9月からは、日本薬剤師研修センターの時限的特例の適用を受け、Zoom、ウェビナーによるオンライン研修会を実施し、感染リスクを抑制しながら一定の成果をあげる事ができた。会務運営をはじめ様々な事業も工夫を凝らしながら推進してきた。

また、令和2年度は「公衆衛生向上事業」と「非薬剤師による準備行為研修会事業」を新規公益目的事業として申請し、新たに認定された。

公衆衛生向上事業は、感染予防対策と衛生対策の整備を図ることを目的とし、新型コロナウイルス蔓延当初不足していた、マスク・高濃度エタノール等を会員・非会員を問わず2市8町の各薬局にいち早く配布した。

10月にオンラインで開催した「非薬剤師による準備行為研修会」は、2019年4月2日付け厚生労働省からの通知に基づき、調剤業務の在り方について非薬剤師に対して法規関連の基本的な事項・医療安全についての研修を行い日々の業務へ反映させることを目的としている。今後も非薬剤師に継続して実施することが大切である。

災害時等における医薬品の確保及び供給に関しては、行政、医師会と連携し協議をすすめ、備蓄医薬品の管理運営、地域防災計画策定への参画を行った。今後、各自治体主催の防災訓練への参加協力も含め継続して行っていく。

普及啓発の為の各イベントは中止となったが、多職種連携推進事業、在宅・居宅療養管理指導の推進事業、地域相談窓口事業、認知症対応事業、薬剤師会ホームページ、地域紙への広告掲載、献血推進事業等においては継続して実施し、地域住民へ薬事関連、医療に関する啓発や情報提供も積極的に行ってきた。

今後も、医療、介護、福祉の向上に努め、薬剤師の職能をより発揮できるよう会員の協力を得て事業を推進していくところである。新型コロナウイルスの感染拡大の現況を踏まえて各種事業の開催によるリスク回避が優先される場合もあり得るが、会員の皆様には、状況をご理解いただき、引き続きのご協力をお願いしたい。

1. 会員数

会員総数 311 名（令和 3 年 3 月 31 日現在） 前年比 24 名減

2. 各種会議開催状況

1. 総会 2 回

令和 2 年 6 月 25 日（木） 第 8 回通常総会 小田原市保健センター 会議室 A

出席社員数222 名

（うち委任状による出席者150名・書面表決による出席者51名）

令和 3 年 3 月 25 日（木） 臨時総会 小田原薬剤師会事務所

出席社員数195名

（うち委任状による出席者167名・書面表決による出席者19名）

2. 理事会 12 回

（令和 2 年 4/8、5/13、6/3、7/8、8/5、9/2、10/7、11/4、12/2

令和 3 年 1/13、2/3、3/3）

3. 執行部会 14 回

（令和 2 年 4/3、5/8、5/25、7/1、7/29、8/27、10/1、10/29、11/26

令和 3 年 1/6、1/29、2/10、2/16、2/26）

4. 監査会 1 回

令和 2 年 5 月 28 日（木） 事業・会計監査 小田原薬剤師会事務所

5. 公的委員就任状況

委員会等名称	役職	委員氏名
県西地区保健医療福祉推進会議	委 員	荒井 俊明
県西地域医療体制対策会議	委 員	石井 豊
県西地域災害医療対策会議	委 員	荒井 俊明
県西地区地域包括ケア会議・県西地区在宅医療推進協議会	委 員	五十畑 照美
神奈川県公衆衛生協会小田原支部	副支部長	荒井 俊明
神奈川県公衆衛生協会足柄上支部	監 事	湯川 清治
小田原地区薬物乱用防止推進地域連絡会	構成員	相田 邦彦
小田原地区薬物乱用防止指導員協議会	支部長	石井 理美
〃	指導員	倉田 宏
〃	〃	櫻木 達夫
〃	〃	夏目 芳夫

〃	〃	橋本 清子
〃	〃	山崎 敏雄
〃	〃	渡邊 千括
足柄上地区薬物乱用防止指導員協議会	〃	山崎 真弘
〃	〃	木川 修一
〃	〃	澤 憲二
神奈川県麻薬等薬物相談員	相談員	石井 理美
足柄上保健福祉事務所母子保健委員会	委 員	木川 修一
小田原市国民健康保険運営協議会	委 員	熊井 佳子
南足柄市国民健康保険運営協議会	委 員	五十畑 照美
中井町国民健康保険運営協議会委員	委 員	漆畑 俊哉
湯河原町国民健康保険運営協議会	委 員	常盤 孝司
小田原市国民保護協議会	委 員	荒井 俊明
小田原市防災会議	委 員	渡邊 千括
〃	幹 事	市川 和子
松田町介護保険事業計画等策定委員会	委 員	上田 知弘
小田原市自殺対策計画策定検討委員会	委 員	市川 和子
おだわら高齢者福祉介護計画策定検討委員会	委 員	渡邊 千括
おだわら地域包括ケア推進会議	委 員	渡邊 千括
小田原市高齢者福祉・介護保険事業推進委員会	委 員	渡邊 千括
真鶴町地域包括支援センター運営協議会	委 員	吉田 道代
箱根町地域包括支援センター運営協議会	構成員	小村 みな
箱根町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 管理委員会	委 員	櫻木 達夫
小田原市介護認定審査会	委 員	熊井 佳子
〃	委 員	神山 綾香
〃	委 員	渡邊 千括
〃	委 員	矢野 光恭
小田原市自立支援ケア会議	アドバイザー	渡邊 千括
〃	〃	神山 綾香
箱根町介護認定審査会	委 員	櫻木 達夫
湯河原町介護認定審査会	委 員	常盤 孝司
〃	委 員	桜井 民雄
湯河原町・真鶴町自立支援型地域ケア会議委員	委 員	吉田 道代
湯河原町介護保険事業計画等策定委員会委員	委 員	常盤 孝司
湯河原町地域包括支援センター運営協議会委員	委 員	常盤 孝司
湯河原町医療・介護連携推進会議委員	委 員	渡邊 千括
小田原市学校給食会物資選定委員	委 員	横山 美津子
小田原市学校給食会業者選定委員	委 員	竹内 まゆみ
小田原市立病院運営審議会	委 員	荒井 俊明
小田原市健康増進計画懇談会委員会	委 員	夏目 善文
南足柄市学校給食管理運営委員会	委 員	渡邊 浩一
足柄上地域在宅医療等推進協議会	委 員	五十畑 照美
小田原保健福祉事務所足柄上センター難病対策 地域協議会	委 員	湯川 清治

南足柄市げんき計画推進会議	委 員	藤本 純
小田原地区糖尿病週間行事实行委員会	委 員	田村 敦
〃	〃	大竹 宏
〃	〃	大塚 雅史
〃	〃	分部 岳
小田原市学校保健会	副会長	府川 修
〃	監 事	竹内 まゆみ
〃	常任委員	渡邊 千括
〃	〃	上田 知弘
足柄上学校保健会	理 事	木川 修一
〃	〃	渡邊 浩一
足柄下郡学校保健会	〃	倉田 宏

神奈川県薬剤師会関係

委員会等名称	役職	委員氏名
理事		夏目 善文
監事		石井 理美
総務委員会	委 員	熊井 佳子
公衆衛生・学薬委員会	委 員	渡邊 千括
リスクマネジメント委員会	委 員	荒井 俊明
地域保健委員会	委 員	市川 和子
実務実習委員会	委 員	上田 知弘
災害対策検討委員会	委 員	山崎 真弘
代議員選挙管理委員会	委 員	渡邊 浩一
議事運営委員会	委 員	矢野 光恭
代議員会	代議員	矢野 光恭
〃	代議員	府川 修
〃	代議員	山崎 真弘
〃	代議員	石井 豊
〃	補欠代議員	長瀬 未季
公益法人運営特別会費検討委員会委員会	委 員	石井 豊
地域リスクマネジャー		荒井 俊明
実務実習地域担当者		上田 知弘

公益目的事業

1. 適切な医療を地域住民が受けられるようにする為の事業

① 学術研修会開催事業

学術委員会

*主催研修会

令和2年9月16日（水）19：30～21：00

参加者：56名[来場18名（スタッフ12名）・Web38名]

場所：おだわら市民交流センターUMEKO 及び Web

演題：薬局で行う吸入指導～医薬連携のあり方の模索として～

講師：石井呼吸器内科医院 院長 石井博司

令和2年10月28日（水）19：30～20：00

場所：小田原市保健センター大会議室

参加者：14名（会員14名）

演題：人を対象とする医学研究に関する倫理指針

講師：神奈川県薬剤師会 倫理審査会 委員長 上村直樹

令和3年1月21日（木）19：30～21：00

場所：Web 開催

参加者：66名（会員63名・会員外3名）

演題：在宅歯科医療においてよくあるお口のトラブル～薬と口の関係～

講師：医療法人社団八州会 理事長 木森久人

*共催研修会

令和2年9月27日（日）13：00～17：00

参加者：33名（会員24名・県薬会員5名・会員外4名）

場所：小田原市民会館小ホール

第1部：来局相談者の容体把握に役立つ方法

講師：昭和大学薬学部 亀井大輔

第2部：SDG

進行：シーガル調剤薬局 鈴木大介

共催：公益社団法人神奈川県薬剤師会

② 在宅・居宅療養管理指導の促進事業

在宅・居宅療養管理指導の促進事業 兼③ 薬局及び薬剤師の役割に関する研修事業

介護保険委員会

＊小田原市研修会受託事業

- ・令和2年9月16日（水）19：30～21：00

参加者 54名（会員47名・会員外7名）

場所：online（zoom）

講演：「薬局で行う吸入指導 医療連携のあり方の模索として」

講師：石井呼吸器内科医院 院長 石井 博司

- ・令和2年11月12日（木）19：30～21：00

参加者 36名（会員33名・会員外3名）

場所：online（zoom）

講演：「薬剤師のためのスキルアップ研修会」

講師：介護保険委員会委員 漆畑俊哉

- ・令和3年1月27日（水）19：30～21：00

参加者 71名（会員64名・会員外7名）

場所：online（zoom）

講演：「多職種研修会」

～フレイル予防について～

講師：県西地区リハビリテーション連絡協議会 理学療法士 前田大助

小田原三師会合同研修会 中止

③ 多職種連携推進事業

- ・多職種共同研修（小田原市福祉健康部高齢介護課主幹）

第1回 令和3年3月4日（木）18：45～19：45 Zoom

参加者：会員14名

- ・地域ケア会議（圏域ケア会議）への参加

R2.9.17 中井町 漆畑俊哉

R2.10.1 はくさん 大川ゆづり

R2.11.14 たちばな 渡邊敏貴

- ・OHMY 事例検討会 中止

- ・南足柄市認知症支援地域アクションミーティング R2.10/16.12/21

・松田町医療連携懇話会 R2.9/24、12/22

・足柄上地区在宅医療等連携推進協議会 R3.3.16 書面開催

④ 薬剤レビューワークショップ事業

保険薬局委員会

上田薬剤師会主催薬剤レビューワークショップ 中止

⑤ 地域相談窓口事業

介護保険委員会

・在宅相談窓口 相談件数 3 件

薬局 DOTS 受入件数 新規 1 件 継続 0 件

2. 地域社会の救急医療体制の確保に関する事業

① 2 市 8 町救急医療推進対策

② 小田原市休日夜間急患薬局・足柄上地区休日急患薬局の管理・運営

・小田原市休日夜間急患薬局 休日昼間 74 日開局 夜間 365 日開局

・足柄上地区休日急患薬局 休日昼間 71 日開局

急調薬局実績

		小田原	足柄上
処方せん枚数	合計	4,108	629
	休日	1,978	629
	夜間	2,130	
調剤請求額(円)		12,064,120	1,723,220
1 枚単価(円)		2,937	2,740
開局日数	休日	74	71
	夜間	365	
平均枚数	休日	26.7	8.9
	夜間	5.8	

③ 湯河原町・箱根町休日輪番制の運営

休日輪番制度協力

④ 救急医療体制研修会 開催せず

⑤ オペレーター研修会 開催せず

⑥ 医薬品選定委員会

小田原市休日夜間急患薬局：令和 2 年 7 月 22 日（水）小田原市保健センター
足柄上休日急患薬局：開催せず

⑦ 急患診療所全体会

小田原市休日夜間急患診療所全体会：令和 2 年 11 月 6 日（金）小田原市役所
足柄上地区休日急患診療所従事者合同懇談会：中止

3. 薬学等の進歩発展に関する事業

(1) 薬学の進歩発展に関する事業

① 学術大会等発表事業

学術委員会

・第 19 回かながわ薬剤師学術大会（ポスター発表）

令和 3 年 1 月 17 日（日）（パシフィコ横浜） 中止

(2) 薬学生の育成に関する事業

実務実習委員会

① 認定実務実習指導薬剤師養成事業

ワークショップ参加者への費用助成

令和 3 年 2 月 27 日（土）・28 日（日） TKP ガーデンシティ PREMIUM

神保町 参加者 2 名

② 実務実習地域連携室事業

I 期 受入学生 14 名 コロナ禍のため集合研修中止

II 期 受入学生 11 名 R2 年 7/19 開催

III 期 受入学生 8 名 R2 年 10/25 開催

対応の難しい項目における実習の開催

実習内容：学校薬剤師業務、スポーツファーマシスト、薬局製剤、薬物乱用防止他

4. 地域住民の健康で安全な生活環境を推進するための事業

(1) 普及啓発に関する事業

学術委員会

① 一般公開講座開催事業 中止

日時：令和2年7月5日（日） 13：00～15：00

場所：小田原市保健センター 大研修室

講演：現代の食事はミネラル不足

講師：加工食品ジャーナリスト 中戸川貢

② 各市町村の健康フェスティバル等参加事業

学術委員会

令和2年7月 真鶴町社会福祉大会 中止

令和2年9月 箱根町健康・福祉フェスティバル 中止

令和2年9月 湯河原町民健康デー 中止

令和2年10月 小田原市ふれあいけんこうフェスティバル 中止

令和2年12月 南足柄市いきいき健康フェスタ 中止

令和2年7月28日（火） 第1回南足柄市げんき計画会議 出席者：藤本純

③ 糖尿病週間行事参加事業

学術委員会

調理実習及び講演会 令和2年11月 中止

④ おくちのけんこうフェスティバル

保険薬局委員会

令和2年6月21日（日） 中止

⑤ 講師派遣事業

小田原市家族介護教室

令和2年12月10日（木） 保坂桂子

⑥ 薬物乱用防止啓発事業

総務委員会

《小田原地区薬物乱用防止啓発活動》

・薬物乱用防止街頭キャンペーン 中止

・小田原地区薬物乱用防止街頭キャンペーン 中止

- ・小田原地区薬乱防止推進地域連絡会 中止

《足柄上地区薬物乱用防止啓発活動》

- ・足柄上地区薬物乱用防止街頭キャンペーン 中止
- ・県西地域青少年社会環境健全化推進連絡会議 令和3年2月 書面会議

学術委員会

- ・薬物乱用防止研修会 実施せず

⑦ 広告掲載事業

広報委員会

- ポスト広告（記事掲載4回、名刺広告1回）、
- タウンニュース（4/25 特別掲載1回、新年号会長挨拶1回、名刺広告2回）、
- 湯河原町カレンダー広告（年2回）、
- 神静民報（名刺広告1回）、
- 神奈川新聞（小田原市制80周年広告1回）

⑧ 子育て支援事業

広報委員会

- 令和2年5月31日（日）小田原市「子育て支援フェスティバル」 中止
- エコバッグ作製（800枚）

⑨ 認知症対応事業

介護保険委員会

- ・認知症フォーラム2020 中止
- ・認知症をにんちしよう会 秋のイベント 中止
(兼神奈川県患者のための薬局ビジョン推進事業)
- ・認知症をにんちしよう会実行委員会
会議：R2.6/12、8/24、R3.3/18 三役打合会：R2.7/30

⑩ ポスター・パンフ作製事業 実施せず

⑪ インターネット関連事業

広報委員会

- 市町民へのイベント告知 研修会のお知らせ 会員向け情報発信のための
- ホームページ・メーリングリストの管理

(2) 学校環境衛生に関する事業

防災学薬委員会

① 学校環境衛生検査事業 各校随時

② 小田原市給食センター等食器具類衛生検査事業

小田原市給食センター20 検体・豊川、国府津、橘・各 10 検体

各地区学校保健会事業への協力

令和 2 年 5 月 小田原市学校保健会役員会 書面会議

令和 2 年 5 月 小田原市学校保健会総会 書面会議

③ 関東甲信越静学校保健大会・全国学校保健研究大会参加

令和 2 年 8 月 27 日（木） 第 71 回関東甲信越静学校保健大会 中止

令和 2 年 11 月 12 日（木） 13 日（金）

令和 2 年度全国学校保健・安全研究大会 中止

④ その他

小田原薬剤師会学校薬剤師全体会

令和 2 年 5 月 中止

小田原市学校給食会

物資選定委員会 令和 2 年 8 月 5 日（水） 令和 3 年 1 月 27 日（水）

業者選定委員会 令和 2 年 10 月 28 日（水） 令和 2 年 11 月 24 日（火）

学校給食用物資納入業者店舗視察 1 班・2 班 令和 2 年 11 月 2 日（月）

3 班・4 班 令和 2 年 11 月 4 日（水）

(3) 災害時等の医薬品の確保・供給に関する事業

防災学薬委員会

① 地域防災関連事業

地域防災計画策定への参画

地域防災訓練参加

令和 2 年 9 月 6 日（日） 湯河原町

他地区 中止

② 防災備蓄医薬品の管理に関する事業

第 19 回災害時備蓄医薬品見直し検討会 令和 2 年 8 月 20 日（木）

災害時備蓄医薬品見直し検討会事前打ち合わせ 実施せず

第 20 回災害時備蓄医薬品見直し検討会 実施せず

協力薬局全体会 実施せず

(4) 献血推進事業

総務委員会

① 献血推進事業

令和 2 年 10 月 4 日（日） ダイナシティイーースト

参加者：会員 10 名 献血数 61 名（受付数：64 名）

(5) 公衆衛生向上事業

特別委員会

マスク・消毒用エタノール・アルコールジェル・次亜塩素酸水の配布

配賦件数 会員薬局 125 軒・病院薬剤科 12 軒・学校薬剤師 55 名

年末年始発熱外来対応薬局 20 軒

高濃度エタノール希釈作業 小田原市保健センター 5/26、6/4、6/26

共益目的事業

1. 会員薬局及び薬剤師に関する事業（医薬分業に関する事業）

保険薬局委員会

(1) 面分業推進及び処方箋応需体制の整備事業

- ・小田原市立病院薬剤科検討会 中止
- ・足柄上病院地域医療連携会議 中止
- ・薬薬連携情報交換会議 中止
- ・小田原市立病院分業推進協議会 中止

(2) 薬薬連携研修会 実施せず

(3) 医療保険の適正化を目的とする事業

日時：令和3年3月12日（金） 場所：オンライン（zoom 会場）

講演内容： 令和2年度社会保険指導担当学会議の伝達講習

1. 保険調剤に関する喫緊の課題について
2. 調剤審査における指摘事項について
3. 法的根拠から考える『薬局がしなくてはならない事・してはならない事』

講師 1. 小田原薬剤師会理事 三堀智広

2. 3. 小田原薬剤師会常務理事 夏目善文

参加者： 会員 70 名

(4) リスクマネジメント事業

・県下統一調剤事故防止研修会

令和2年12月10（木） 場所：オンライン（zoom 会場）

講演内容： 「行政に寄せられた薬局に対する意見・苦情、注意事項等」

小田原保健福祉事務所 環境衛生課より資料提供

小田原薬剤師会 常務理事 夏目善文

「高齢者と薬の関係」

「プレアボイド報告 web システム化について」

「プレアボイド事例集の作成について」

「高齢者におけるポリファーマシー対策（服用薬剤調整支援料で患者を守る）」

小田原薬剤師会 リスクマネジャー 荒井俊明

参加者： 会員 91 名 非会員 1 名

・リスクマネジメント研修会

令和3年2月25日（木） 場所：オンライン（zoom 会場）

講演内容： 一から始める薬局プレアボイド

～意外と簡単、3つのポイント～

神奈川県薬剤師会リスクマネジメント委員会 露木聡史

参加者： 会員 81 名 非会員 1 名

2. その他の共益事業

(1) 機関誌等の刊行に関する事業

広報委員会

会報「薬匙」の発行年 12 回発行 （月刊 原則毎月 1 日発行）

令和 3 年 3 月末 発行部数 340 部

(2) 他の関係諸団体との連携、協力に関する事業

足柄上委員会

① 足柄上三師会活動

総会 書面開催

幹事会 1 回開催

令和 2 年 7 月 6 日 令和 2 年度 第 1 回幹事会 10 名

(薬剤師会 4 名、医師会 3 名、歯科医師会 3 名)

学術講演会 中止

保健医療セミナー 中止

足柄上三師会講演会 中止

足柄上地区防災訓練

令和 2 年 9 月 1 日 (火) アスクル安否確認システムによる足柄上三師会防災

② 日本薬剤師会・神奈川県薬剤師会・周辺地域薬剤師会等との連携・協力

神奈川県薬剤師会 地域・職域薬剤師会会長協議会

令和 2 年 4 月 16 日 (木) 中止・令和 2 年 7 月 30 日 (木)

令和 2 年 11 月 19 日 (木)・令和 3 年 2 月 18 日 (木)

③ 姉妹薬剤師会である上田薬剤師会との連携・交流

実施せず

④ 小田原医師会・小田原歯科医師会との連携・協力

・小田原三師会役員連絡協議会 実施せず

総務委員会

・小田原三師会連携事業 実施せず

(3) 会員を対象とした共益に関する事業

総務委員会

① 会員全体会 (兼新入会員オリエンテーション) 実施せず

② 班制事業

班長会議 メール開催

⑨ 学術大会参加補助事業

学術委員会

日薬学術大会参加費補助 令和 2 年 10 月 10～11 日（札幌市民交流プラザ他） 0 名

県薬学術大会参加費補助 令和 2 年 1 月 17 日（パシフィコ横浜） 開催中止

④ インターネット関連事業

広報委員会

市町民へのイベント告知、研修会のお知らせ、会員向け情報発信

⑤ 会員研修親睦旅行の実施

総務委員会 実施せず

⑥ 賀詞交歓会の開催

総務委員会 実施せず

⑦ 同好会

・くずの会（ゴルフ同好会）

第 97 回 R2 年 7 月 12 日（日）太平洋クラブ御殿場ウエスト 参加者：8 名

第 98 回 R3 年 3 月 7 日（日）伊豆大仁カントリークラブ 参加者：10 名

・釣り同好会 未開催

・Run&Walk 同好会（ジョギング同好会） 未開催

財務委員会

①委員会事業費及び管理費の管理

②2019 年度決算、2019 年度会計監査（5/28）

③R3 年度予算作成

④各種補助金 2019 年度報告・令和 2 年度申請

小田原市医療費助成協力費、小田原市国民健康保険事業協力費

小田原市休日夜間急患薬局運営費、足柄上地区休日急患薬局受託金、

小田原市研修事業受託金、小田原市学校環境衛生検査受託金

湯河原町補助金

神奈川県薬剤師会

公益目的事業補助金、セルフメディケーション研修会共催金

⑤新型コロナウイルス関連給付金

経産省：持続化給付金、家賃支援給付金

厚労省：新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金

神奈川県：医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業補助金

新型コロナウイルス感染症対応薬局薬剤師慰労金

年末年始対応薬局協力金

公益法人業務運営委員会

- ・ 定期提出書類 作成・提出
- ・ 変更認定申請 新規公益事業追加

非薬剤師による準備行為研修会

令和2年10月25日（日）13：00～16：00 WEB開催

参加者：54名（会員薬局従業員53名・会員外薬局従業員1名）

内容：0402通知「調剤業務の在り方について」に基づいた、非薬剤師に対しての法規関連の基本的な事項・医療安全について

講師：小田原薬剤師会 荒井俊明・市川和子・夏目善文

（今年度は公益認定が間に合わなかった為、法人会計で処理、次年度より公益事業となる。）

運営委員会

総務委員会 2回開催（R2.4/30、8/5）

広報委員会 12回開催（R2.5/11,6/1,6/17,7/6,8/3,8/31,10/5,11/2,11/30,R3.1/8,2/1,3/1）

学術委員会 4回開催（R2.7/15、9/9、10/28。R3.2/17）

保険薬局委員会 1回開催（R2.10/12）

介護保険委員会 1回開催 R2.7/10

防災学薬委員会 1回開催（R2.12 メール会議）

実務実習委員会・急調委員会・足柄上委員会 開催せず

公益法人業務運営委員会： 執行部会時随時

財務委員会：執行部会時随時 R3.3/10（そびそ二宮ビル 2F 会議室）